

○入札金額内訳書

入札件名：川越市資源化センターの余剰電力（非FIT分）の売却

年 月	総余剰電力量 (非FIT分) (kWh)	非FIT電力									総 計 (円) (税抜) =C+F+I
		夏季平日昼間			その他季平日昼間			その他			
		余剰電力量	単価	計	余剰電力量	単価	計	余剰電力量	単価	計	
		(kWh)	(円/kWh) (税抜)	(円) (税抜)	(kWh)	(円/kWh) (税抜)	(円) (税抜)	(kWh)	(円/kWh) (税抜)	(円) (税抜)	
A	B	C=A×B	D	E	F=D×E	G	H	I=G×H			
令和9年1月	128,000	0			54,400			73,600			
2月	115,700	0			46,900			68,800			
3月	515,400	0			231,000			284,400			
4月	14,000	0			5,500			8,500			
5月	57,200	0			16,100			41,100			
6月	1,200	0			100			1,100			
7月	200	100			0			100			
8月	12,400	2,900			0			9,500			
9月	291,700	134,300			0			157,400			
10月	276,500	0			124,200			152,300			
11月	223,800	0			92,500			131,300			
12月	366,500	0			175,500			191,000			
調達期間計	2,002,600	137,300			746,200			1,119,100			

入札金額(税抜)	
----------	--

(注)
① 一切の諸費用を含めた契約希望金額を算定する。
② 入札金額内訳書には、予定余剰電力量に対する単価(税抜)または月別時間帯別に異なる単価を使用する場合はそれぞれの単価(税抜)を記載する。 その端数は小数点以下第3位で四捨五入する。
③ 予定余剰電力量により各月ごとに算定し、すべての月の総計を合計した総額(税抜)を入札金額とする。 また、各月の総計に1円未満の端数があるときはその端数を切り捨てる。
④ 余剰電力量の単位は、1キロワット時とし、その端数は小数点以下第1位で四捨五入し、その他余剰電力量で端数の調整をする。
⑤ 各月における「非FIT電力」の計は端数を含むものとする。